

## 名称変更の概要

事 項	記 入 欄			
計 画 の 区 分	研究科の名称変更			
フ リ ガ ナ 設 置 者	コクシカ <sup>ク</sup> カ <sup>ク</sup> ホウジ <sup>ン</sup> トクシマ <sup>ク</sup> カ <sup>ク</sup> 国立大学法人 徳島大学			
フ リ ガ ナ 大 学 の 名 称	トクシマ <sup>ク</sup> カ <sup>ク</sup> カ <sup>ク</sup> カ <sup>ク</sup> イン 徳島大学大学院 (Graduate School, Tokushima University)			
名称変更の内容	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>(現在の名称)</p> <p><u>口腔科学教育部</u></p> <p>英訳名 (Graduate School of Oral Sciences)</p> <p>口腔保健学専攻 (博士前期課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Health Science)</p> <p>口腔保健学専攻 (博士後期課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Health Science)</p> <p>口腔科学専攻 (博士課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Sciences)</p> </td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">→</td> <td style="width: 40%; vertical-align: top;"> <p>(変更後の名称)</p> <p><u>口腔科学研究科</u></p> <p>英訳名 (Graduate School of Oral Sciences)</p> <p>口腔保健学専攻 (博士前期課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Health Science)</p> <p>口腔保健学専攻 (博士後期課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Health Science)</p> <p>口腔科学専攻 (博士課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Sciences)</p> </td> </tr> </table>	<p>(現在の名称)</p> <p><u>口腔科学教育部</u></p> <p>英訳名 (Graduate School of Oral Sciences)</p> <p>口腔保健学専攻 (博士前期課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Health Science)</p> <p>口腔保健学専攻 (博士後期課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Health Science)</p> <p>口腔科学専攻 (博士課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Sciences)</p>	→	<p>(変更後の名称)</p> <p><u>口腔科学研究科</u></p> <p>英訳名 (Graduate School of Oral Sciences)</p> <p>口腔保健学専攻 (博士前期課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Health Science)</p> <p>口腔保健学専攻 (博士後期課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Health Science)</p> <p>口腔科学専攻 (博士課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Sciences)</p>
<p>(現在の名称)</p> <p><u>口腔科学教育部</u></p> <p>英訳名 (Graduate School of Oral Sciences)</p> <p>口腔保健学専攻 (博士前期課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Health Science)</p> <p>口腔保健学専攻 (博士後期課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Health Science)</p> <p>口腔科学専攻 (博士課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Sciences)</p>	→	<p>(変更後の名称)</p> <p><u>口腔科学研究科</u></p> <p>英訳名 (Graduate School of Oral Sciences)</p> <p>口腔保健学専攻 (博士前期課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Health Science)</p> <p>口腔保健学専攻 (博士後期課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Health Science)</p> <p>口腔科学専攻 (博士課程)</p> <p>英訳名 (Course of Oral Sciences)</p>		
名称変更の時期	令和 4 年 4 月 1 日			
新名称の対象年次	博士前期課程 第1年次 ～ 第2年次 博士後期課程 第1年次 ～ 第3年次 博士課程 第1年次 ～ 第4年次			
名称変更の理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度に、徳島大学常三島地区に既存の大学院である2つの教育部「総合科学教育部（地域科学専攻、臨床心理学専攻）」、「先端技術科学教育部（知的力学システム工学専攻、物質生命システム工学専攻、システム創生工学専攻）」と、平成28年度に新しく設置した生物資源産業学部と接続する新しい修士課程「生物資源学専攻」を加えた6専攻を、1研究科4専攻（地域創成専攻、臨床心理学専攻、理工学専攻、生物資源学専攻）として設置した大学院「創成科学研究科（修士課程）」との整合性を図る。また、令和4年度設置を目指している「創成科学研究科（博士課程）」は蔵本地区大学院教育部との新たな融合研究への展開も期待できる。同一大学内において大学院の名称が異なることは、社会から見て混乱を来す恐れがあることから名称を「研究科」に変更統一する。</li> <li>・ 多様化・複雑化した社会の諸課題に対応するためには、旧来の縦割り型学問体型の見直しが必要とされ、基盤的な学問領域を堅持しつつ、新しい観点に立った教育研究を新たに推進するために、平成16年に「教育部」を医学、栄養学、歯学、薬学の大学院教育課程別に設置した。また、教員の所属をそこから分離して蔵本地区全体で統合し、教員組織として「ヘルスバイオサイエンス研究部（平成27年に医歯薬学研究部に改称）」を設置した。この教育組織と教員組織の分離（教・教分離）に基づく統合型大学院体制によって、教員が領域横断的に研究活動を行いながら、その研究活動を基盤として、従来の大学院組織の枠組みを越えて大学院教育を担当できるようになった。その後、平成18年に「保健科学教育部」が設置され、現在、蔵本地区においては、5教育部・1研究部の教・教分離体制が定着しており、組織・領域横断的な研究とそれに基づいた大学院教育が活発に行われている。</li> <li>平成16年の設置当初は、学生及び教員に対して教・教分離の概念を明確化し、その意義を浸透させるために、教育組織は「教育部」、教員組織は「研究部」という名称を採用した。この結果、蔵本地区では教・教分離が定着し、教育ならびに研究の成果をあげてきたが、その一方で、「教育部」の名称は社会的には研究的要素が少ない印象を与え、研究を基盤とした修士・博士課程教育を行う大学院組織ではなく、学士課程教育を行う学部組織としばしば混同されるという問題を生じている。このような状況を鑑み、大学院組織として相応しい名称とするために、「教育部」を「研究科」に名称変更する。</li> <li>・ ただし、変更は名称のみとし、基本的な大学院の理念、目標、学位授与の方針は従来どおりであり、既存の口腔保健学専攻、口腔科学専攻のカリキュラム並びに設置課程（博士前期課程、博士後期課程、博士課程）については変更しない。</li> </ul>			
在校生への対応	大学院の名称変更であることから、在学生を対象に、令和2年7月31日に趣旨説明文書を送付（WEB）し、アンケート調査を実施した。アンケート調査集計の結果、名称変更について89.7%の同意を得た。			

## 設 置 時 か ら の 組 織 の 変 更 状 況

開設又は 変更時期	変 更 内 容	学 位 の 又 は 学 科 の 分 野	手続きの区分
平成16年4月	口腔科学教育部口腔科学専攻(博士課程)	歯学関係	設置届出(大学院)
平成23年4月	口腔科学教育部口腔保健学専攻(修士課程) 平成27年4月～ 口腔科学教育部口腔保健学専攻(博士前期課程)	保健衛生学関係(看護学関係及び リハビリテーション関係を除く。)	設置認可(大学院)
平成27年4月	口腔科学教育部口腔保健学専攻(博士後期課程)	保健衛生学関係(看護学関係及び リハビリテーション関係を除く。)	設置認可(大学院)
令和4年4月	口腔科学教育部 → 口腔科学研究科  口腔保健学専攻(博士前期課程) → 口腔保健学専攻(博士前期課程)  口腔保健学専攻(博士後期課程) → 口腔保健学専攻(博士後期課程)  口腔科学専攻(博士課程) → 口腔科学専攻(博士課程)	保健衛生学関係(看護学関係及び リハビリテーション関係を除く。)  保健衛生学関係(看護学関係及び リハビリテーション関係を除く。)  歯学関係	名称変更(大学院)

# 設置時からの教育課程の変更状況

【設置時（平成23年4月）】

【平成31年4月】

【名称変更前（令和2年4月）】

【名称変更後】

（口腔科学教育部 口腔保健学専攻（修士課程））

（口腔科学教育部 口腔保健学専攻（博士前期課程））

（口腔科学教育部 口腔保健学専攻（博士前期課程））

（口腔科学研究科 口腔保健学専攻（博士前期課程））

科目区分	授業科目の名称	単位数			変更内容
		必修	選択	自由	
基礎科目	生命倫理概論		2		
	臨床心理学		2		
	社会医学・疫学・医学統計概論		2		
	英語論文作成法		2		
	心身健康と環境ストレス		2		
	生命科学の研究手法		2		
	小計（6科目）	0	12	0	
基礎科目	口腔保健増進学概論	2			
	小計（1科目）	2	0	0	
特論科目	口腔保健学特論	2			
	国際口腔保健学		2		
	医療福祉学		2		
	小計（3科目）	2	4	0	
専門科目	口腔機能賦活学		2		
	口腔機能賦活学演習		2		
	高齢者・障害者口腔機能管理学		2		
	高齢者・障害者口腔機能管理学演習		2		
	口腔保健学臨床系課題実習		6		
	口腔保健教育学	2			
	口腔保健教育学演習	2			
	口腔予防科学	2			
	口腔予防科学演習	2			
	口腔保健学教育・研究系課題実習	6			
	口腔保健学課題研究演習	4			
	小計（11科目）	4	28	0	
合計（21科目）		8	44	0	
学位又は学科の分野	保健衛生学関係（看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。）				
卒業要件及び履修方法					
<p>修了要件：本課程に2年以上在学し、必修科目8単位、選択科目22単位以上、計30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本課程の目的に応じ、修士論文又は特定の課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>履修方法：選択科目の履修方法は、以下のとおりとする。</p> <p>ア）基礎科目（共通カリキュラム科目）のうちから4単位を履修すること。</p> <p>イ）専門科目（口腔保健学特論科目）から2単位以上を履修すること。</p> <p>ウ）臨床系コース学生の専門科目（口腔保健学課題専攻科目）については、同コース内の講義4単位、演習4単位、実習6単位及び教育・研究系コースの講義を2単位以上履修すること。</p> <p>エ）教育・研究系コース学生の専門科目（口腔保健学課題専攻科目）については、同コース内の講義4単位、演習4単位、実習6単位及び臨床系コースの講義を2単位以上履修すること。</p>					

科目区分	授業科目の名称	単位数			変更内容
		必修	選択	自由	
基礎科目	生命倫理概論		2		
	臨床心理学		2		
	社会医学・疫学・医学統計概論		2		
	英語論文作成法		2		
	心身健康と環境ストレス		2		廃止
	生命科学の研究手法		2		
	医療系分野における知的財産学概論		2		新設
	宇宙と栄養・医学概論		2		新設
	小計（7科目）	0	14	0	
基礎科目	口腔保健増進学概論	2			
	小計（1科目）	2	0	0	
特論科目	口腔保健学特論	2			
	国際口腔保健学		2		
	医療福祉学		2		
	長寿口腔保健学		2		新設
	小計（4科目）	2	6	0	
専門科目	口腔機能賦活学		2		
	口腔機能賦活学演習		2		
	高齢者・障害者口腔機能管理学		2		
	高齢者・障害者口腔機能管理学演習		2		
	口腔保健学臨床系課題実習		6		
	口腔保健教育学	2			
	口腔保健教育学演習	2			
	口腔予防科学	2			
	口腔予防科学演習	2			
	口腔保健学教育・研究系課題実習	6			
	口腔保健学課題研究演習	4			
	小計（11科目）	4	28	0	
合計（23科目）		8	48	0	
学位又は学科の分野	保健衛生学関係（看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。）				
卒業要件及び履修方法					
<p>修了要件：本課程に2年以上在学し、必修科目8単位、選択科目22単位以上、計30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本課程の目的に応じ、修士論文又は特定の課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>履修方法：選択科目の履修方法は、以下のとおりとする。</p> <p>ア）基礎科目（共通カリキュラム科目）のうちから4単位を履修すること。</p> <p>イ）専門科目（口腔保健学特論科目）から2単位以上を履修すること。</p> <p>ウ）臨床系コース学生の専門科目（口腔保健学課題専攻科目）については、同コース内の講義4単位、演習4単位、実習6単位及び教育・研究系コースの講義を2単位以上履修すること。</p> <p>エ）教育・研究系コース学生の専門科目（口腔保健学課題専攻科目）については、同コース内の講義4単位、演習4単位、実習6単位及び臨床系コースの講義を2単位以上履修すること。</p>					
平成27年4月 口腔保健学専攻博士後期課程を設置したに伴い、修士課程を博士前期課程とした。					

科目区分	授業科目の名称	単位数			変更内容
		必修	選択	自由	
基礎科目	生命倫理概論		2		
	臨床心理学		2		
	社会医学・疫学・医学統計概論		2		
	英語論文作成法		2		
	生命科学の研究手法		2		
	医療系分野における知的財産学概論		2		
	宇宙と栄養・医学概論		2		
	小計（7科目）	0	14	0	
基礎科目	口腔保健増進学概論	2			
	小計（1科目）	2	0	0	
特論科目	口腔保健学特論	2			
	国際口腔保健学		2		
	医療福祉学		2		
	長寿口腔保健学		2		
	小計（4科目）	2	6	0	
専門科目	医療倫理と研究倫理	2			新設
	口腔機能賦活学		2		
	口腔機能賦活学演習		2		
	高齢者・障害者口腔機能管理学		2		
	高齢者・障害者口腔機能管理学演習		2		
	口腔保健学臨床系課題実習		6		
	口腔保健教育学	2			
	口腔保健教育学演習	2			
	口腔予防科学	2			
	口腔予防科学演習	2			
	口腔保健学教育・研究系課題実習	6			
口腔保健学課題研究演習	4				
	小計（12科目）	6	28	0	
合計（24科目）		10	48	0	
学位又は学科の分野	保健衛生学関係（看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。）				
卒業要件及び履修方法					
<p>修了要件：本課程に2年以上在学し、必修科目10単位、選択科目20単位以上、計30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本課程の目的に応じ、修士論文又は特定の課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>履修方法：選択科目の履修方法は、以下のとおりとする。</p> <p>ア）基礎科目（共通カリキュラム科目）のうちから4単位を履修すること。</p> <p>イ）専門科目（口腔保健学特論科目）から2単位以上を履修すること。</p> <p>ウ）専門科目（口腔保健学課題専攻科目）から「医療倫理と研究倫理」を履修すること。</p> <p>エ）臨床系コース学生の専門科目（口腔保健学課題専攻科目）については、同コース内の講義4単位、演習4単位、実習6単位を履修すること。</p> <p>オ）教育・研究系コース学生の専門科目（口腔保健学課題専攻科目）については、同コース内の講義4単位、演習4単位、実習6単位を履修すること。</p>					

科目区分	授業科目の名称	単位数			変更内容
		必修	選択	自由	
基礎科目	生命倫理概論		2		
	臨床心理学		2		
	社会医学・疫学・医学統計概論		2		
	英語論文作成法		2		
	生命科学の研究手法		2		
	医療系分野における知的財産学概論		2		
	宇宙と栄養・医学概論		2		
	小計（7科目）	0	14	0	
基礎科目	口腔保健増進学概論	2			
	小計（1科目）	2	0	0	
特論科目	口腔保健学特論	2			
	国際口腔保健学		2		
	医療福祉学		2		
	長寿口腔保健学		2		
	小計（4科目）	2	6	0	
専門科目	医療倫理と研究倫理	2			
	口腔機能賦活学		2		
	口腔機能賦活学演習		2		
	高齢者・障害者口腔機能管理学		2		
	高齢者・障害者口腔機能管理学演習		2		
	口腔保健学臨床系課題実習		6		
	口腔保健教育学	2			
	口腔保健教育学演習	2			
	口腔予防科学	2			
	口腔予防科学演習	2			
	口腔保健学教育・研究系課題実習	6			
口腔保健学課題研究演習	4				
	小計（12科目）	6	28	0	
合計（24科目）		10	48	0	
学位又は学科の分野	保健衛生学関係（看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。）				
卒業要件及び履修方法					
<p>修了要件：本課程に2年以上在学し、必修科目10単位、選択科目20単位以上、計30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本課程の目的に応じ、修士論文又は特定の課題についての研究成果の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>履修方法：選択科目の履修方法は、以下のとおりとする。</p> <p>ア）基礎科目（共通カリキュラム科目）のうちから4単位を履修すること。</p> <p>イ）専門科目（口腔保健学特論科目）から2単位以上を履修すること。</p> <p>ウ）専門科目（口腔保健学課題専攻科目）から「医療倫理と研究倫理」を履修すること。</p> <p>エ）臨床系コース学生の専門科目（口腔保健学課題専攻科目）については、同コース内の講義4単位、演習4単位、実習6単位を履修すること。</p> <p>オ）教育・研究系コース学生の専門科目（口腔保健学課題専攻科目）については、同コース内の講義4単位、演習4単位、実習6単位を履修すること。</p>					

# 設置時からの教育課程の変更状況

## 【設置時（平成27年4月）】

(口腔科学教育部 口腔保健学専攻(博士後期課程))

科目区分	授業科目の名称	単位数			変更内容
		必修	選択	自由	
基礎科目	生命倫理概論		2		新設
	臨床心理学		2		
	社会医学・疫学・医学統計概論		2		
	英語論文作成法		2		
	心身健康と環境ストレス		2		
	生命科学の研究手法		2		
	小計(6科目)	0	12	0	
専門基礎科目	口腔保健栄養福祉学特論	2			
	小計(1科目)	2	0	0	
専門展開科目					
	小計(0科目)	0	0	0	
	口腔保健教育学特別演習		2		
課題研究科目	口腔保健衛生学特別演習		2		
	口腔保健支援学特別演習		2		
	口腔機能管理学特別演習		2		
	口腔保健福祉学特別演習		2		
	地域医療福祉学特別演習		2		
	小計(6科目)	0	12	0	
	口腔保健教育学特別研究		4		
口腔保健衛生学特別研究		4			
口腔保健支援学特別研究		4			
口腔機能管理学特別研究		4			
口腔保健福祉学特別研究		4			
地域医療福祉学特別研究		4			
小計(6科目)	0	24	0		
合計(19科目)		2	48	0	
学位又は学科の分野	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)				
卒業要件及び履修方法					
<p>修了要件：当該課程に5年(修士課程又は博士前期課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者にあつては、当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学し、必修科目2単位、選択科目10単位以上、計12単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>履修方法：選択科目の履修方法は、以下のとおりとする。                      ア) 基礎科目(全専攻系共通カリキュラム科目)のうちから2単位を履修すること。ただし、博士前期課程において既に修得した科目は除く。                      イ) 専門科目(専門基礎科目)から2単位を履修すること。                      ウ) 専門科目(専門展開科目)から4単位以上を履修すること。                      エ) 専門科目(課題研究科目)から4単位以上を履修すること。</p>					

## 【平成30年4月】

(口腔科学教育部 口腔保健学専攻(博士後期課程))

科目区分	授業科目の名称	単位数			変更内容
		必修	選択	自由	
基礎科目	生命倫理概論		2		新設
	臨床心理学		2		
	社会医学・疫学・医学統計概論		2		
	英語論文作成法		2		
	心身健康と環境ストレス		2		
	生命科学の研究手法		2		
	医療系分野における知的財産学概論		2		
小計(7科目)	0	14	0		
専門基礎科目	口腔保健栄養福祉学特論	2			
	小計(1科目)	2	0	0	
専門展開科目					
	小計(0科目)	0	0	0	
	口腔保健教育学特別演習		2		
課題研究科目	口腔保健衛生学特別演習		2		
	口腔保健支援学特別演習		2		
	口腔機能管理学特別演習		2		
	口腔保健福祉学特別演習		2		
	地域医療福祉学特別演習		2		
	小計(6科目)	0	12	0	
	口腔保健教育学特別研究		4		
口腔保健衛生学特別研究		4			
口腔保健支援学特別研究		4			
口腔機能管理学特別研究		4			
口腔保健福祉学特別研究		4			
地域医療福祉学特別研究		4			
小計(6科目)	0	24	0		
合計(20科目)		2	50	0	
学位又は学科の分野	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)				
卒業要件及び履修方法					
<p>修了要件：本課程に5年(修士課程又は博士前期課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者にあつては、当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学し、必修科目2単位、選択科目10単位以上、計12単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>履修方法：選択科目の履修方法は、以下のとおりとする。                      ア) 基礎科目(全専攻系共通カリキュラム科目)のうちから2単位を履修すること。ただし、博士前期課程において既に修得した科目は除く。                      イ) 専門科目(専門基礎科目)から2単位を履修すること。                      ウ) 専門科目(専門展開科目)から4単位以上を履修すること。                      エ) 専門科目(課題研究科目)から4単位以上を履修すること。</p>					

## 【名称変更前（令和2年4月）】

(口腔科学教育部 口腔保健学専攻(博士後期課程))

科目区分	授業科目の名称	単位数			変更内容
		必修	選択	自由	
基礎科目	生命倫理概論		2		廃止
	臨床心理学		2		
	社会医学・疫学・医学統計概論		2		
	英語論文作成法		2		
	生命科学の研究手法		2		
	医療系分野における知的財産学概論		2		
	宇宙と栄養・医学概論		2		
小計(7科目)	0	14	0		
専門基礎科目	口腔保健栄養福祉学特論	2			
	小計(1科目)	2	0	0	
課題専攻科目					新設
	医療倫理と研究倫理		2		
	小計(1科目)	0	2	0	
専門展開科目	口腔保健教育学特別演習		2		
	口腔保健衛生学特別演習		2		
	口腔保健支援学特別演習		2		
	口腔機能管理学特別演習		2		
	口腔保健福祉学特別演習		2		
	地域医療福祉学特別演習		2		
	小計(6科目)	0	12	0	
課題研究科目	口腔保健教育学特別研究		4		
	口腔保健衛生学特別研究		4		
	口腔保健支援学特別研究		4		
	口腔機能管理学特別研究		4		
	口腔保健福祉学特別研究		4		
	地域医療福祉学特別研究		4		
	小計(6科目)	0	24	0	
合計(21科目)		2	52	0	
学位又は学科の分野	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)				
卒業要件及び履修方法					
<p>修了要件：本課程に5年(修士課程又は博士前期課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者にあつては、当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学し、必修科目2単位、選択科目10単位以上、計12単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>履修方法：選択科目の履修方法は、以下のとおりとする。                      ア) 基礎科目(全専攻系共通カリキュラム科目)のうちから2単位を履修すること。ただし、博士前期課程において既に修得した科目は除く。                      イ) 専門科目(専門基礎科目)から2単位を履修すること。                      ウ) 専門科目(専門展開科目)から4単位以上を履修すること。この場合において、博士前期課程において「医療倫理と研究倫理」を履修していないときは、専門科目(課題専攻科目)「医療倫理と研究倫理」を履修すること。                      エ) 専門科目(課題研究科目)から4単位以上を履修すること。</p>					

## 【名称変更後】

(口腔科学研究科 口腔保健学専攻(博士後期課程))

科目区分	授業科目の名称	単位数			変更内容
		必修	選択	自由	
基礎科目	生命倫理概論		2		
	臨床心理学		2		
	社会医学・疫学・医学統計概論		2		
	英語論文作成法		2		
	生命科学の研究手法		2		
	医療系分野における知的財産学概論		2		
	宇宙と栄養・医学概論		2		
小計(7科目)	0	14	0		
専門基礎科目	口腔保健栄養福祉学特論	2			
	小計(1科目)	2	0	0	
課題専攻科目					
	医療倫理と研究倫理		2		
	小計(1科目)	0	2	0	
専門展開科目	口腔保健教育学特別演習		2		
	口腔保健衛生学特別演習		2		
	口腔保健支援学特別演習		2		
	口腔機能管理学特別演習		2		
	口腔保健福祉学特別演習		2		
	地域医療福祉学特別演習		2		
	小計(6科目)	0	12	0	
課題研究科目	口腔保健教育学特別研究		4		
	口腔保健衛生学特別研究		4		
	口腔保健支援学特別研究		4		
	口腔機能管理学特別研究		4		
	口腔保健福祉学特別研究		4		
	地域医療福祉学特別研究		4		
	小計(6科目)	0	24	0	
合計(21科目)		2	52	0	
学位又は学科の分野	保健衛生学関係(看護学関係及びリハビリテーション関係を除く。)				
卒業要件及び履修方法					
<p>修了要件：本課程に5年(修士課程又は博士前期課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者にあつては、当該課程における2年の在学期間を含む。)以上在学し、必修科目2単位、選択科目10単位以上、計12単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>履修方法：選択科目の履修方法は、以下のとおりとする。                      ア) 基礎科目(全専攻系共通カリキュラム科目)のうちから2単位を履修すること。ただし、博士前期課程において既に修得した科目は除く。                      イ) 専門科目(専門基礎科目)から2単位を履修すること。                      ウ) 専門科目(専門展開科目)から4単位以上を履修すること。この場合において、博士前期課程において「医療倫理と研究倫理」を履修していないときは、専門科目(課題専攻科目)「医療倫理と研究倫理」を履修すること。                      エ) 専門科目(課題研究科目)から4単位以上を履修すること。</p>					



# 国立大学法人徳島大学 設置計画等に関わる組織の移行表

令和3年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	令和4年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由
<b>徳島大学</b>				<b>徳島大学</b>				
総合科学部				総合科学部				
社会総合科学科	170	-	680	社会総合科学科	170	-	680	
医学部				医学部				
医学科	100	-	600	医学科	100	-	600	
医科栄養学科	50	-	200	医科栄養学科	50	-	200	
		3年次				3年次		
保健学科	124	16	528	保健学科	124	16	528	
歯学部				歯学部				
		2年次				2年次		
歯学科	40	3	255	歯学科	40	3	255	
口腔保健学科	15	-	60	口腔保健学科	15	-	60	
薬学部				薬学部				
薬学科	80	-	480	薬学科	80	-	480	
理工学部				理工学部				
理工学科		3年次		理工学科		3年次		
昼間コース	550	35	2,270	昼間コース	550	35	2,270	
夜間主コース	45	-	180	夜間主コース	45	-	180	
生物資源産業学部		2年次		生物資源産業学部		2年次		
生物資源産業学科	100	2	406	生物資源産業学科	100	2	406	
		2年次				2年次		
計	1,274	5 3年次 51	5,659	計	1,274	5 3年次 51	5,659	
<b>徳島大学大学院</b>				<b>徳島大学大学院</b>				
創成科学研究科				創成科学研究科				
地域創成専攻(M)	16	-	32	地域創成専攻(M)	16	-	32	
臨床心理学専攻(M)	12	-	24	臨床心理学専攻(M)	12	-	24	
理工学専攻(M)	308	-	616	理工学専攻(M)	308	-	616	
生物資源学専攻(M)	39	-	78	生物資源学専攻(M)	39	-	78	
				創成科学専攻(D)	47		141	研究科の専攻の設置(意見伺い)
総合科学教育部					0	-	0	令和4年4月学生募集停止
地域科学専攻(D)	4	-	12		0	-	0	令和4年4月研究科名称変更
医科学教育部				医学研究科				令和4年4月専攻名称変更
医科学専攻(M)	10	-	20	医学専攻(M)	10	-	20	
医学専攻(D)	51	-	204	医学専攻(D)	51	-	204	
口腔科学教育部				口腔科学研究科				令和4年4月研究科名称変更
口腔保健学専攻(M)	5	-	10	口腔保健学専攻(M)	5	-	10	
口腔保健学専攻(D)	2	-	6	口腔保健学専攻(D)	2	-	6	
口腔科学専攻(D)	18	-	72	口腔科学専攻(D)	18	-	72	
薬科学教育部				薬学研究科				令和4年4月研究科名称変更
創薬科学専攻(M)	35	-	70	創薬科学専攻(M)	35	-	70	
創薬科学専攻(D)	10	-	30	創薬科学専攻(D)	10	-	30	
薬学専攻(D)	4	-	16	薬学専攻(D)	4	-	16	
栄養生命科学教育部				医科栄養学研究科				令和4年4月研究科名称変更
人間栄養科学専攻(M)	22	-	44	医科栄養学専攻(M)	22	-	44	令和4年4月専攻名称変更
人間栄養科学専攻(D)	9	-	27	医科栄養学専攻(D)	9	-	27	令和4年4月専攻名称変更
保健科学教育部				保健科学研究科				令和4年4月研究科名称変更
保健学専攻(M)	27	-	54	保健学専攻(M)	27	-	54	
保健学専攻(D)	5	-	15	保健学専攻(D)	5	-	15	
先端技術科学教育部					0	-	0	令和4年4月学生募集停止
知的力学システム工学専攻(D)	14	-	42		0	-	0	令和4年4月学生募集停止
物質生命システム工学専攻(D)	9	-	27		0	-	0	令和4年4月学生募集停止
システム創生工学専攻(D)	20	-	60		0	-	0	令和4年4月学生募集停止
計	620	-	1,459	計	620	-	1,459	